

平成 30 年 8 月 吉日

ご案内
第 19 回全難聴東海ブロック女性部
「女性の集い in ぎふ」研修会

テーマ「～防災を学ぶ～まさかのときに備えよう」

暑中お見舞い申し上げます。

今回の東海ブロック「女性の集い」研修会は岐阜市で開催します。

先日も、西日本を中心に豪雨があり、多くの被害がありました。被災されました地域の皆様には一日でも早く平常な生活を取り戻していただきますようお願い申し上げます。いざ、というときの為に防災を学びます。

尚、午後からの防災を学ぶは要約筆記者団体の特定非営利活動法人ぎふ要約筆記者かがり火との共催で行います。情報を受ける難聴者と情報を提供する要約筆記者が共に学ぶことで、より一層、防災に備える意識が深まります。

この機会に、ぜひともご参加いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

◆日時 平成 30 年 10 月 21 日（日） 11：00～15：30

◆会場 岐阜市民福祉活動センター 大会議室（2 階）

〒500-8309 岐阜県岐阜市都通 2-2 TEL 058-252-6690

◆参加費 1,500 円（お茶、昼食代込）当日受付にてお願いします

◆情報保障 要約筆記者 ヒアリンググループ

◆プログラム

「午前の部」

- ・受付開始 10：30～
- ・開会挨拶 11：00～
- ・全難聴女性部長挨拶
- ・全難聴東海ブロック長挨拶
- ・実行委員長挨拶
- ・各県活動報告（愛知県、名古屋市、三重県、岐阜県）

昼食 12：00～13：00

「午後の部」

- ・特定非営利活動法人ぎふかがり火理事長挨拶 13：00～13：10
- ・講義「～防災を学ぶ～まさかのときに備えよう」 13：10～13：50
講師：特定非営利活動法人日本防災士機構防災士 高橋 幸雄 氏



講師プロフィール：高橋幸雄（たかはしゆきお）

- ・ 特定非営利活動法人日本防災士機構防災士
- ・ 本荘地区民生委員児童委員協議会 上席副会長
- ・ 岐阜市社会福祉協議会本荘支部監事
- ・ ブース体験（グループごとに3ブースを回る 各20分）14：00～15：00
 - ① 簡易トイレ作り
 - ② 非常食
 - ③ 文字ガイダンス付AED
- ・ 意見交換・質疑応答 15：10～15：25
- ・ 閉会挨拶 15：30

◆「防災を学ぶ意義・要約筆記者団体との共催の意義」

- ① 近隣地域では、大地震が度々起こり、東海大地震もいつ起きてもおかしくない状況だと言われています。災害が発生した直後、まず自らの力で自分を守る「自助」が必要となるが、「災害弱者」である聴覚障害者は、音声情報の獲得が困難で、判断が難しい状況であると思われます。そこで本講習会を通じて、大地震発生への備えとして、何を備えておくべきか発生したらどうするべきか、一人ひとりが自分を守り、近くにいる人同士が助けあうための具体的方法を学び、まさかのときに備える力を身につけます。
- ② 災害時は、情報網が混乱し、聴覚障害者が情報から取り残される心配があります。要約筆記者としてどんな支援を提供することができるのか、具体的に学び、いざ災害が発生した際に行動化できるようにします。

◆申込先 女性の集い実行委員長 加藤千津子 FAX：058-242-2829

Eメール：chizuko@pcdocwin.jp

◆申込締切 平成30年9月15日

主催 全難聴東海ブロック 女性部

主管 （特非）ぎふ難聴者協会 女性部

共催 （特非）ぎふ要約筆記かがり火

切らずにこのまま送信してください

東海ブロック「女性の集い in ぎふ」参加申込書

ふりがな
お名前 _____ 難聴・健聴 所属協会名 _____

住所 〒 _____

連絡先（FAX） _____ Eメール _____

<会場へのアクセス>

岐阜市民福祉活動センター



【バスの利用】 JR岐阜駅、又は 名鉄新岐阜駅前より乗車

- 鏡島市橋線（K、K15、K16） 「福祉センター保健所前」下車
- 真正大縄場線・岐阜高専線（O、O65、O80、O85）「福祉センター保健所前」下車
- 岐阜高富線（G51、N80、N75）他 「徹明通6丁目」下車 北へ300メートル

